

## (別記1) 競技注意事項 参加団体の皆様へのお願い

本年度は大会要項でお示した通り、新型コロナウイルス感染予防対策に則り、競技会を運営していくことを了承の上、大会にご参加ください。

なお、新型コロナウイルスの感染防止対策には万全を期しますが万が一、感染してしまったとしても、主催者は責任を負うことができませんのでご了承ください。

陸上競技大会再開のガイダンス説明【埼玉陸協】に加え、以下の留意点につきまして遵守していただきますよう、ご協力をお願いいたします。

### I. 体調管理について

1. 大会への参加について各団体は、参加者全員(審判補助員、競技者、参加申請した指導者・コーチ)に大会前と大会後の体調管理チェックシートを記入させ、体調の把握をしてください。なお、体調不良者は競技会に参加させず、競技場にも来場させないでください。
2. 競技会参加の受付時に、各団体は「**宣誓書**」と「**競技会参加のための体調管理チェックシート【提出用】**」を、選手受付に提出してください。提出がない場合は、競技会への参加を認めません。
3. 競技会参加のための体調管理チェックシート大会前【保管用】について各団体は、2週間分の「**競技会参加のための体調管理チェックシート大会前【保管用】**」を作成、収集し、本協会が提出を求めた場合には、遅滞なく提出できるようにしてください。なお、最後に記入した日から最低1カ月間は各団体で保管してください。
4. 競技会参加のための体調管理チェックシート大会後【保管用】について競技会終了後、2週間以内に発熱などの症状があった場合、保健所、主催者へ報告するようお願いいたします。なお、2週間分の「**競技会参加のための体調管理チェックシート大会後【保管用】**」に各自記入し、最後に記入した日から最低1カ月保管してください。

### II. 参加者が競技を行う際の留意点

1. 基本的注意事項
  - ① 招集所では他の競技者とのソーシャルディスタンスを確保し、マスクを着用して招集を受けること。
  - ② 競技場内外を問わず、唾や痰を吐く行為は行わないこと。
  - ③ タオルの共用はせず各自で持参すること。
  - ④ 待機場所では、周囲の人とソーシャルディスタンスを確保し大声で会話をしないこと。
  - ⑤ 競技中などに競技者が倒れた場合は直接触れることをせず、医務室や大会本部へ連絡すること。ただし、緊急を要する場合は、その限りではない。
2. トラック競技
  - ① レース中はマスクを着ける必要はないが、招集中・移動中・待機中は着用すること。なお、マスク着用による熱中症にも注意をすること。
  - ② レース終了後の手洗い、洗顔等を徹底すること。
3. フィールド競技
  - ① 待機場所における競技者同士のソーシャルディスタンスを確保すること。
  - ② 投てき器具については共用となるので、使用後は手指消毒を徹底すること。また、競技中に不用意に手で顔を触らないよう注意すること。なお、終了後には入念な手洗いや手指消毒を行うこと。

- ③ 助走練習、投てき練習時には、ソーシャルディスタンスを確保するために競技役員が1人ずつ順番に呼び出すので、その指示に従うこと。
- ④ 競技者同士の会話は原則として禁止する。試技以外の待機中は、必ずマスクを着用すること。なお、マスク着用による熱中症にも注意をすること。

## II. その他の留意点

- 1. マスク等の準備入場時に競技会参加者がマスクを準備しているか確認する。入場時にマスクを着用していない者は、競技場内への入場を許可しないので注意すること。参加者が、運動・スポーツを行っていない間、特に会話するときには、マスクの着用を指示する。
- 2. 手洗いの実施
  - ① 手洗いは、30秒以上行うこと。石鹸は競技場内にも準備する。
  - ② 手を拭くためのタオル等を共用しないこと。
  - ③ 手洗いが難しい場合は、アルコール等の手指消毒剤を使用しこまめに消毒すること。競技場内にも準備するが、できるだけ各自で持参すること。
- 3. 洗面所(トイレ)の使用
  - ① トイレ内の複数の参加者が触れると考えられる場所(ドアノブ、水洗トイレのレバー)を使用した場合は、こまめに手洗いをすること。
  - ② トイレの便器に蓋がある場合は、必ず蓋を閉めて汚物を流すようすること。
  - ③ 手洗いは、石鹸等を使用し30秒以上行うようにすること。
  - ④ 手をふくためのタオル等は各自で準備すること。
- 4. その他
  - ① 宿泊施設や公共交通機関等の移動においても3密の回避など感染予防を徹底すること。
  - ② 競技場への立ち入りについては、「競技場立入制限」を厳守すること。
  - ③ コーチが競技者に向かって話す際は、マスク着用の上、話すようにすること。
  - ④ 競技会へ出場する選手のみ参加とするため、応援、付き添いのためだけの者は来場させないこと。なお、集団での場所取りや声を出しての応援は固く禁止する。